

安心・安全の街づくりの推進

要望が実現しました!

安心安全、また一步前進!

● 要望が実現しました!

安心安全、また一步前進!

ヘルプマークって知っていますか?

援助が必要な方のためのマークです。

援助や配慮を必要としている方が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう、作成したマークです。

ヘルプマークを持つことで、「支援を必要としていることを知らせる効果」と、それを見た方に「支援を促す効果」があります。

【対象者】
援助や配慮を必要としている方。
(例) 義足や人工関節を使用している方、内部障害がいや難病の方、妊婦初期の方など

● 鞠などにつけることができます

▶配布場所：市役所1階 障害福祉課の窓口・松原市総合福祉会館まで

松原市高齢者見守り 安心ネットワークシール

徘徊や徘徊のある認知症高齢者の衣服や靴、持ち物に貼るシールです。認知症高齢者が保護された場合にQRコードを携帯電話などで読み込むと、松原警察署、市役所の連絡先が表示され、スムーズな連絡と身元確認が可能となります。

▶お問合せ：高齢介護課（高齢支援係） ☎337-3113

※対象：松原市徘徊高齢者SOSネットワークに登録のある人（登録は随時可能です）

市政に関することなどなんでもお気軽にご相談ください。

若林 良信 一番近くで全力投球! 一人の声を大切に!
わがはやし よしのまつ みえまつ なかお かわち
スピード! 正確!
誠実!スマイル!
情熱と行動で“活力の街”に!

三重松 清子
よしのまつ きよこ
とおる

中尾 良作
なかお
りょうさく

河内 徹
かわち

公明党 NEW KOMETO

松原市議会ニュース & ひまわり通信

第16号 第41号

松原市議会公明党議員団
若林良信 / 三重松清子
中尾良作 / 河内徹
〒580-8501 松原市阿保1-1-1
電話 072-334-1550 (内線2360)

三重松 清子
松原市柴垣1-9-13
☎072-333-1478

みなさま、こんにちは！ 三重松 清子です。

毎日暑い日が続いておりますがお元気でお過ごしでしょうか。

5月24日の市長選挙において、澤井市長が3期目の当選をされました。

市長選挙と市議会議員補欠選挙のため、今議会は、例年より遅く6月19日開会、7月6日閉会となりました。市長の3期目の「所信表明」を受け、各会派の代表質問が行われ、公明党会派を代表して質問をさせて頂きました。

第1回議会での常任委員会質問（下記）と併せてご報告させて頂きます。

まだまだ暑い日が続きます、くれぐれもご自愛ください。



平成29年 第1回議会

福祉文教委員会 個人質問

1. 就学前における教育・保育の今後について

問 本年1月から第1保育所に通所していた4歳児4名が、施設の老朽化により第3保育所へ通所。残り1年も引き続き第3保育所に通所されると聞いている、今回の特例的な緊急措置に至った経緯について

答 第1保育所は老朽化した施設であり、安心・安全な保育を実施するのに支障があると判断した。保護者との面談、十分な説明のもと、第3保育所にて保育することとした。

要望 既に転園した子どもさんもおられる。保護者の方々には、説明し周知を

問 本市における教育・保育施設の整備について方向性は

答 幼稚園においては、四つ葉幼稚園を除く5つの幼稚園、保育所については、第2・第3・第4保育所を除く2つの保育所の計7施設を認定こども園として、本市の南部と北東部の2カ所に統合、整備したいと考えている。現在、認定こども園を開設するための用地の確保に当たっている。用地の確保にめどが立ち次第、早期に施設が開設できるよう取り組んでいく。

問 現在、新堂4丁目のまちづくりが進んでいる。四つ葉幼稚園の隣にスーパーが出来、相乗効果があるように感じる。総合的にみた市としてのまちづくりの検討を

答 新堂4丁目の開発も聞いています。雇用等も創出されると思われる、その点見据えた上で計画、実施していきたい。

2. すくすくポイント制度について

問 直近の登録数と実績について

答 本年2月末時点で1,270人の登録があり、延べ267名の方から商品の交換申請がされた。

問 現在のポイントの付与についての内容検討は

答 保護者の方が学習する場について、より多くのポイントを付与することで、子育てに関する知識、考え方を持って頂けるようにしたい。



要望 交換商品にマッキーグッズを増やして、まつばらをアピール出来るように

要望 母子で高齢者施設へ出かけ、世代間交流をされている方にもポイント付与を

問 まつばらテラス「キラキラひろば」の参加状況と利用児年齢について

答 月々約800世帯の方が来られている。利用児年齢は、0歳児が一番多く、次に1歳児

3. beyond2020 プログラムについて



問 本市の事業で、このプログラムに該当できるものはないか。

答 松原市が主催する事業というのを見ていきながら、それらの事業に認証されるかどうかを今後、担当事業課とも検討し、考えていきたい。

要望 横（産官学等）の連携を図り、既存のものと何かをプラスすることによって、認証できるよう努力を

●beyond2020 プログラムとは… 2020年のオリンピックを見据えて、日本の地域性豊かで多様性に富んだ文化を活かし、次世代に誇れるレガシー（遺産）の創出に資するプログラムを認証し、ロゴマークを付与することで、統一感を持って日本全国へ展開していくもの。

